

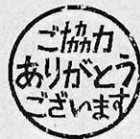
よつ葉だより

2022 年
9月19日号
No.714

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



よつ葉の仲間を広げましょう！ 秋のご紹介キャンペーン 9月21日スタート！

よつ葉生協の農産物は、自然への負荷をなるべく減らして栽培されています。どんな人にも安心して食べてもらえるものを、買い求めやすい価格でご案内し、相場に関わらず年間を通じて一定です。その理由は、組合員が食べる約束をして農家さんに作ってもらう「産直提携」の共同購入だから。

農産物以外でも、顔の見える生産者さんが誠実に作った商品を、添加物を控え、安心・安全と国産にこだわって共同購入しています。よつ葉生協は地元を中心とした農家さん・生産者さんとの絆を、40年間大切に育ててきました。食材をつくる人々との絆は、必ず地域と組合員の支えになります。



こんな時代こそ、免疫力の高い健康な身体は一番の資本です。

安心・安全な食べ物を選ぶことが、10年・20年後の健康と日本の社会、30年後の地球環境と次の世代の生活をより良いものにします。日本の食料自給率向上と持続可能な社会づくりに貢献できる安心・安全な商品を、作り手とつながって共同購入するよつ葉生活協同組合。自信を持ってお勧めします。

誰もが暮らしやすい、お互いさまのやさしい社会をつくる、よつ葉の仲間を広げましょう！

組合員の力がつながつて、ありがとうございます

40年

キャンペーン特典

★会員割引

おひとり紹介加入につき 2000円割引

★新規加入の特典

10週間宅配料無料+商品引換券1000円
(個人宅配または2名共同購入の場合)

★妊産婦さんボックスベビーシリーズ

サンプル&農薬不使用米1kgプレゼント

★キャンペーン期間 11月20日まで

＼組合員さん達の声から生まれたよ！／

よつ葉オリジナル商品！



よつ葉生活協同組合 40 周年—前進する糧を求めて—⑨

ネオニコチノイド系農薬不使用・削減の取り組み-②

農水省がすすめている「みどりの食料システム戦略」で「ネオニコチノイド系農薬を 2050 年までに 50%削減する」と言っています。

初めて農薬名を出しました。ミツバチの集団死は、農薬の影響があることは認めていましたが、特定の農薬名を出すことはありませんでした。

この 10 数年、養蜂家・有機農業者がネオニコチノイド農薬の危険性を発信し続けたこと、世界的にもアメリカ・ヨーロッパ・東南アジアでも、不使用の動きが出てきていることで、農薬名を出さざるを得ない状況にあります。

農水省は、今後「従来の殺虫剤を使用しないで済むような新規農薬等の開発をする」と言っています。新しい農薬の危険性がまた生じることになります。50%削減しても半分は使い続けても良いということになります。各県で、特別栽培農産品として農薬を半分以下に減らして栽培したものを認可していますが、これはネオニコチノイドが半分にするというに一役買っています。

長時間に渡って効果がある残効性が高いので、ネオニコチノイド 2～3 種類使用することで、農薬の成分回数を減らすことになります。農薬を 20 回かけるのが慣行栽培とすると、10 回以下が特別栽培になります。10 回以下の内容が有機リン系ピレスノイド系が効き目が弱いと 10 回以下に抑え切れない場合がありますが、ネオニコチノイド系農薬は効き目が良く、長いので回数を減らすことができるので各県の特別栽培農産物にはネオニコチノイドが使われることが多いのです。日本では、農薬は予防的散布が多く、虫発生の予兆が出るか出ない内に使うことで全滅を防ぐ考え方で、とって使用基準が厳しいかという決して他国に比べて厳しいどころか表が現状です。

緩すぎる日本の残留農薬基準

アセタミプリドの残留農薬基準値 (ppm) 2016年9月現在

食 品	日 本	米 国	E U	食 品	日 本	米 国	E U
イチゴ	3	0.6	0.05*	茶葉	30	**	0.05*
リンゴ	2	1.0	0.8	トマト	2	0.2	0.2
ナシ	2	1.0	0.8	キュウリ	2	0.5	0.3
ブドウ	5	0.35	0.5	キャベツ	3	1.2	0.7
スイカ	0.3	0.5	0.2	ブロッコリー	2	1.2	0.4
メロン	0.5	0.5	0.2	ピーマン	1	0.2	0.3

* 検出限界以下 ** 輸入茶のみ暫定値 (2010 年 2 月) 食品安全委員会資料より作成
ペットボトルのお茶で 2.5ppm 検出した例があり、子どもが 800ml 飲むとアセタミプリドの一日摂取許容量 (0.071mg/kg 体重/日) を超える。

使用するのは 1 つの農薬だけではなく 2～3 種類使用することが多いのです。

ヨーロッパ、特にフランスでは、2018 年より原則全てのネオニコチノイド系農薬を全面禁止にしています。アメリカでも韓国でも、規制されています。

商品名からネオニコチノイドの成分が入っているかどうか判断が付きにくいことと、化学肥料、農薬とセットで JA などから購入する場合も、わからないことが多いと思います。農薬は適正に使うと安全だと言われます。農薬の安全審査は主成分の検査です。

商品化される場合は、合成界面活性剤やビニールコーティングされたりしますし、単品で使う事は少なく、いくつかを合わせて使うことが多いのです。

除草剤のグリホサートが問題になっていますが、グリホサートの成分だけだと、人体に影響が少ないと言われていますが、ラウンドアップという商品に仕上げたものが危険性が強まると言われています。表示で理解できないような内容になっています。

日本は韓国と並んで世界で 1～2 番面積あたりの使用量が多いのです。第二次大戦後、農薬の多量使用で安定的収穫を得ている実績があるといえます。使い続けることの問題は、虫に農薬耐性ができ、効き目が弱くなること、農薬・化学肥料を使うことによって土の土着菌も死んでやせた土になることです。何よりも生物多様性の自然循環がなくなることです。よく赤とんぼがいなくなった田んぼにクモの巣が張らなくなったと言われます。

本来の田んぼ風景が徐々になくなっていくことにつながっています。

急速に普及した農薬を世界的に減らし、日本も減らす準備に入ろうとしています。農家だけの課題ではありません。農家さんなりに、虫くいのない形の良いものを消費者が喜んでくれると思って頑張っています。虫くいがあっても農薬を使わなかったり、減らしてくれたものを消費者はありがたいいただきますし、応援していきます、と伝えたいです。80 年近く、国の指導によって農薬・化学肥料を代々使い続けた農家にとって、国が農薬を減らす方向に方針を変えました、といっても使わない農業技術を身に付けていないので、場合によっては 1 から学ぶことも必要になってきます。農薬を使っている農家と、使わない農家の接点はなかなか作り出せません。JA やさとは、農薬を使っている農家と有機農家が共存しています。1 つの JA の中に双方の栽培技術を共有している所はまずありません。コロナ禍で、この 2 年間はよつ葉生協の農産部会が開かれていません。よつ葉生協では有機農家の実践を共有し、研修する機会を設けてきました。農薬を使わない栽培技術を学び試験的に行ったりしています。

果物が虫の被害を受けると同時に、木にも影響が出てしまうことがあります。浸透性の高いネオニコチノイドの不使用は厳しいものがあります。それでもよつ葉生協ではこの数年りんごはもとより、さくらんぼ、桃、柑橘類、キウイ、パイナップル、ブルーベリー、いちご、メロンなどネオニコチノイド農薬に依存しない農家が増えてきました。

まだネオニコチノイド農薬全品不使用を達成したわけではありませんが、確実に増えています。全国の生協の先駆けとして、不使用に向けて踏み切ることができたのは大きい分岐点になりました。地球にも人にもやさしい農業の第一歩を踏み出しました。農薬は使用する農家が一番の被害を受けます。作る側も食べる側も健康になる本来の農業を共有できます。

よつ葉生協の北関東での組織統合が第三の分岐点で 2011. 3. 11 が第四の分岐点、ネオニコチノイド系農薬からの脱却が第五の分岐点になります。それ程農業にとって農薬の問題は大きい課題でありました。

(会長 富居)

商品評価委員会から
おすすめ商品のご紹介です
～くら 10 月 1 週～

今回は委員会メンバーの
おすすめパンをご紹介します！
皆さんもお好きなパンの食べ
方などありましたら、是非よつ葉だよりに
ご意見お送りください♪



426 よつ葉のコッペパン (タカサゴ)

うちは鎌倉ハムのウインナーをボイルして
ホットドックにするのが好きです。

よつ葉のプライベート
ブランドなので、
安心安全で
おいしい！
子供たちも喜んで食べ
ています。(小田切)



24 いよかんブレッド (タカサゴ)

新商品を一足先に試食しました！バター食パンに国産
のいよかんを使った食パンです。形もかわいいミニサ
イズの食パンです。朝でもおやつでもランチでも、いろ
んなシーンで食べたいパンです。もちろん貴重な国
産小麦を使っているの、安心して食べられる新商品
のよつ葉オリジナル食パンです。ドライフルーツ入り
のパンが大好きなので、とても楽しみです。(横山)



435 冷凍国産バター100%
クロワッサン
(スタイルブレッド)

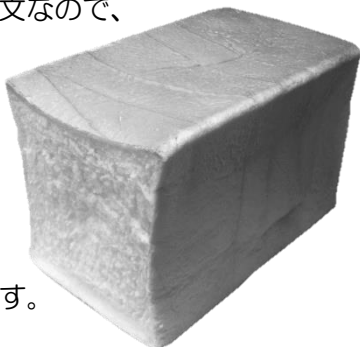
お家で焼き立てのクロワッサンが食
べられるってことで、我が家で大人気
です。
焼いている時の香りもよく、休日の朝
気分良くスタートできます。(渡辺)

新商品!



10 月 4 週 朝焼きパン (タカサゴ)
(10 月第 4 週に登場します！)

材料が贅沢で生食パンのような食パンです。
夫の実家にも届けたら、近所の生食パン屋さん
よりおいしかったそうで「どこのパン？」と聞か
れ、またリクエストがありました。冬季限定で、
月一回 (第 4 週) 注文なので、
お楽しみに買う
お気に入りの
パンです。(覇時)



※12 月のみ第 3 週
のご案内となります。

報告◇季節のフルーツを使ってシロップを作ろう ◇7 月 14 日 (木) 那須塩原・稲村公民館

7/14(木) 稲村公民館にて、季節のフルーツを使ったシロップ作りを開催しました。
久しぶりの活動を喜ぶ声が聞こえる中で楽しくスタートをすることができました。
今回はレモン、ブルーベリー、プラムの入ったシロップを作りました。
シロップ作りでは、講師の薄井史子さんの説明がとても分かりやすく、“これなら私
でも作れる!!”という気持ちにさせてくれます。レシピを見ただけでも作れる内容で
はあるのですが、史さんの教えてくれる“ちょっとしたコツ”がとても分かりやすく、
フルーツの切り方や分量の計り方など、一つ一つ丁寧に教えてくださるので、迷いな
く作ることができました。
シロップは 1 週間程で完成とのこと。シロップ使って自家製ジュースや子どものスポ
ーツドリンクを作る予定です。帰りには「楽しかった」「出来上がりが楽しみ」との
声がたくさん聞こえ、充実した活動となりました。

(那須塩原委員会 青山)



自家製フルーツシロップ

- ① 洗った果物をカットする。柑橘は皮をむき乱切り or 薄切り
- ② ①の重さをはかり、その 1.1 倍の砂糖を用意する
- ③ 清潔なガラス瓶や深めのホウロウ容器などに、果物・砂糖・果物・砂糖と入れ
ていく
- ④ 1 日 1～2 回混ぜて常温に置く。砂糖が溶けたら完成です。冷蔵庫保管がオス
スメ。水や炭酸で割って飲むとオイシイ！

(よつ葉だより No656 ふみさんレシピより)



参加してみませんか

那須塩原

お話し『発酵について』

～塩麴の使い方あれこれ～

発酵食スペシャリストの渡辺瑞季さんに発酵についてのお話をさせていただきます。塩麴の作り方や活用法などもお聞きます。

日時：10月20日（木）10：00～11：30（受付9：45～）

会場：稲村公民館（那須塩原市若草町117-1）

参加費：組合員 大人 300円

一般 大人 500円

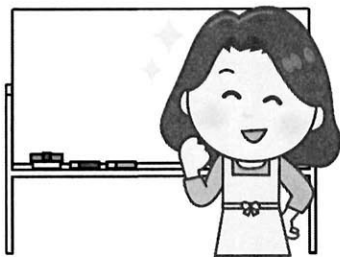
定員：10人

託児：なし

締切日：10月7日（金）

主催：那須塩原委員会

問合せ：よつ葉生協 本部 中村 TEL 0120-07-1613



小山

芋から作るMyこんにやく作り体験！

この時期だから、出来る！

生のこんにやく芋を使ってのこんにやく作りをしてみませんか？（お1人500gのこんにやくを持ち帰りできます）

講師：「くらら」でお馴染み グリンリーフの中村さん

日時：10月24日（月）13：00～15：30（受付12：45～）

会場：よつ葉生協本部 調理室

参加費：組合員 600円

一般 800円

定員：8人

託児：なし

締切日：10月7日（金）

主催：小山委員会

問合せ：よつ葉生協 本部 中村 TEL 0120-07-1613

<持ち物>持ち帰り用容器（こんにやく500g煮汁）またはジップロック・エプロン・三角巾・マスク（不織布）・スリッパ・飲み物



TUNAGUボランティア募集中



県農村振興課では、交流サイトTUNAGUにおいて、中山間地域の農村環境を守るための活動に御参加いただけるボランティアの方を募集しています

参加受付中の活動

日時：10/16（日）10：00～14：30

内容：竹の間伐、片付け等

場所：茂木町町田本郷地区

日時：10/29（土）9：45～12：30

内容：山道整備（落ち葉掃き等）

場所：那須塩原市塩原地区



参加するには？



Step1：会員登録

Step2：興味がある活動の募集ページから参加申込

TUNAGU
トップページ

問合せ 栃木県農政部農村振興課 028-623-2334

「よつ葉生協は、栃木県生協連と栃木県との包括連携協定に基づき、県の広報に協力しています」

組合員さんの声

初めて真岡鉄道に乗って行ってみました（コンサートのため）。「もうか」ではなく「もおか」と矢張りしました。駅舎とSL展示館の形がSLになっていて感動！SLが走っているのも偶然見ました。よつ葉だよりの「真岡地区」を見て思い出したので書きました。「いちご」も銘産品なんですね！（古河地区 Y・Oさん）

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告（9月1週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています（単位：円）

栃木コロナ支えあい基金（860番）	6,800
群馬コロナウイルス対策募金（861番）	2,700
茨城誰かのために募金（862番）	2,200
合計	11,700

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（9月1週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900番）	5,100
震災孤児を支援する募金（910番）	23,400
「有機農業と国産種子」募金（920番）	10,200
合計	38,700

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

共通申込書

希望する行事名に ☒ してください

☐ お話し「発酵について」 ☐ こんにやく作り体験

組合員番号 氏名

住所

連絡のつきやすい電話番号

参加人数（大人）組合員

人※同居の家族は組合員に含みます

（大人）組合員以外

人

（小・中学生）

人

歳

歳

歳

（未就学児）

人

歳

歳

歳

参加者のアレルギー 無・有（ ）

備考欄

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram